

デジタル田園都市国家構想交付金を 活用した新たな事業について

デジタル田園都市国家構想交付金について

「デジタル田園都市国家構想」（※）の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により、各地方公共団体の意欲的な取組を支援。

※デジタル田園都市国家構想とは、「デジタル実装を通じて地方が抱える課題を解決し、誰一人取り残されずすべての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現する」という構想です。

デジタル田園都市国家構想交付金

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、他の地域等で既に確立されている優良モデル等を活用した実装の取組や、オープンなデータ連携基盤を活用するモデルケースとなり得る取組、地方への新たなひとの流れを創出する取組等の費用に充てるため、又はデジタルの活用などによる地方創生に資する取組や拠点施設及び道・污水处理施設・港の整備等を支援する。

デジタル実装タイプ

デジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、デジタル実装に必要な経費などを支援。

地方創生推進タイプ

観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組などを支援。

地方創生拠点整備タイプ

観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する拠点施設の整備などを支援。

地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ

産業構造転換の加速化に資する半導体等の大規模な生産拠点整備について、関連インフラの整備への機動的かつ追加的な支援を創設。

日本最先端クラスのデジタル県推進事業

タイプ	事業類型	単独/広域	事業年数	予算事業名
地方創生推進タイプ	先駆型	広域 ※群馬県(代表)との 連携事業	5年	実施計画No.207 デジタルクリエイティブ人材育成事業事業

事業概要
- 産業のデジタル化とデジタルクリエイティブ人材の育成等により、日本最先端クラスのデジタル県を目指す - 国際的に評価の高いアルメニアのTUMOセンターを、アジアで初めて、群馬県に整備する - TUMO Gunmaとして、群馬県独自の最先端の教育プログラムを提供し、デジタルクリエイティブ人材を育成する - デジタルやクリエイティブな取組を招致し、デジタルクリエイティブ産業の集積を図る
桐生市の主な取組
- tsukurun kiryuの運営 小中高生年齢のうちからデジタル創作を体験できる施設「tsukurun(ツクルン)KIRYU」を設置し、楽しみながらデジタル技術に触れる機会を創出し、世界に羽ばたく人材の育成を目指す - デジタルリテラシー向上に係るイベントや講座の開催 デジタル化のメリットを享受できるよう、デジタルリテラシーの向上のためのイベント等を実施する。

年度	交付対象事業額（千円）	交付額[1/2]（千円）
R6	240,060（23,950）	120,030（11,975）
R7(予定)	624,377（26,412）	312,188（13,206）
R8(予定)	551,020（26,412）	275,510（13,206）
R9(予定)	551,020（26,412）	275,510（13,206）
R10(予定)	551,020（26,412）	275,510（13,206）

※（ ）書きは桐生市分の事業費及び交付額

KPI (重要業績 評価指標)	目標値					
	現時点	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
地域へのUIターン 就職者数【人】	1,600	1,800	1,900	2,000	2,000	2,000
デジタルクリエイティ ブ企業の進出数 【社】	0	4	4	4	4	4
共創プロジェクト組 成数【件】	0	6	6	6	6	6
年間利用者数 【人】	0	0	4.340	4.520	8.460	9.41

※群馬県実施事業に関するKPIである

書かない窓口整備事業

タイプ	事業類型	単独/広域	予算事業名
デジタル実装タイプ	横展開型	単独	実施計画No.204 書かない窓口整備事業

事業概要（全体）

各種手続きにおいて、窓口ごとに氏名、住所等を何度も申請書へ記入させている状況であり、市民の負担及び窓口の混雑につながっている。ライフイベントごとの手続きやマイナンバー更新手続きにおいて、マイナンバーカードや運転免許証から情報を読み取り、申請書へ自動出力するシステムを導入し、申請者の利便性向上及び業務効率化による窓口の混雑緩和並びにサービスレベルの平準化を図る。これにより、誰一人取り残さない、書かない・迷わない・待たない窓口を実現する。

具体サービス

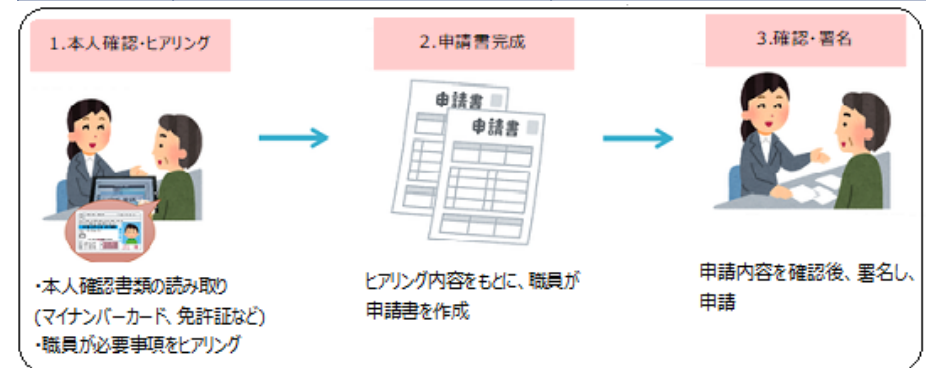
【申請書作成支援システム】

- ・マイナンバーカードや運転免許証の本人確認書類の表面記載事項を読み取り、申請書へ自動入力する機能
- ・申請者からの聞き取りにより申請書を作成する機能
- ・ライフイベントに合わせた必要な手続きを示してくれるナビゲーション機能
- ・複数申請書を一括で作成する機能
- ・窓口横断的なワンスオンリー機能
- ・スマートフォンで事前申請書作成機能

【申請書作成支援システム（マイナンバー手続き用）】

マイナンバーカードから情報を読み取り、電子証明書更新申請書等に氏名/住所等の必要事項を出力し、申請者自身で記載する項目を一部省略可能とする

年度	交付対象事業額（千円）	交付額[1/2]（千円）
R6	16,370	8,185



KPI (重要業績 評価指標)	目標値		
	R6年度	R7年度	R8年度
利用割合【%】	37.5	89.0	90.0
利用割合【%】 (マイナンバー手続き用)	39.5	94.0	95.0
利用者満足度【ポイント】	3.0	3.5	4.0
利用者満足度【ポイント】 (マイナンバー手続き用)	3.0	3.5	4.0

※利用者満足度は5段階評価満足度の平均値

おくやみワンストップ窓口事業

タイプ	事業類型	単独/広域	予算事業名
デジタル実装タイプ	横展開型	単独	実施計画No.205 おくやみワンストップ窓口事業

事業概要（全体）

故人が死亡後に必要となる手続は多岐にわたり、遺族に多くの負担を強いる状況となっていることから、死亡手続を行う遺族に対し、専用窓口を設ける。システム導入により、死亡者や遺族の状況に応じた必要手続を抽出して漏れなく案内するとともに、可能な手続は窓口でワンストップ対応として遺族が手続きする窓口を最小化し、遺族の負担軽減及び利便性向上を図ることで、遺族の心に寄り添ったやさしい窓口を実現する。

具体サービス

【おくやみワンストップサービス】

- ・ 専用受付窓口の設置
- ・ 事前予約の受付
- ・ 各種申請書の作成補助
- ・ 関係各課への案内

【支援ナビシステム】

- ・ 必要手続の抽出
- ・ 手続一覧表の作成

年度	交付対象事業額（千円）	交付額[1/2]（千円）
R6	674	337



KPI （重要業績 評価指標）	目標値		
	R6年度	R7年度	R8年度
利用件数【件】	600	900	1,200
利用者満足度【ポイント】	2.5	3.0	4.0
おくやみ手続所要時間【分】	80	70	60

※利用者満足度は5段階評価満足度の平均値